

Eテレ「ろうを生きる 難聴を生きる」放映のお知らせ

2年B組国語科単元「わたしの言葉 あなたの言葉」において、日本手話をとおして、ろう者の世界を見つめる授業を行いました。その授業の一貫として、昨年12月に、希望者（計15名）を募り、東京のろう学校「明晴学園」の見学と、渋谷のイベントスペースにおいて「異言語脱出ゲーム」の体験を行ってきました。

そのとき、「異言語脱出ゲーム」の体験において、Eテレのテレビ取材が入りました。メインは、「異言語脱出ゲーム」とその主催者である菊永ふみ様ですが、脱出ゲームを体験している15名の附中生の姿がテレビで放映されることになりました。放映日時が具体的に決まりましたので、お知らせいたします。ぜひ、お時間があれば、ご覧ください。

1、放送日

- ・平成31年3月30日（土） 20:45～21:00
- ※再放送：4月5日（金） 12:45～13:00

2、放送局

- ・Eテレ 全国放送

3、番組名

- ・『ろうを生きる 難聴を生きる』

4、出演者

- ・2年B組生徒14名、2年C組生徒1名、伊吹卓実先生、（森）

5、内容

- ・異言語脱出ゲームと主催者である菊永様の活動をメインに構成した15分のドキュメンタリー番組です。おそらく、夢中になって脱出ゲームに取り組む附中生の姿も放映されるのではないかと思います。

6、異言語脱出ゲームについて

- ・ろう者と聴者が意思疎通を図って協力しながら、謎を解いて脱出するゲーム。必然的に、ろう者と聴者のコミュニケーションが生まれることで、楽しみながら、互いの言語や文化について見つめ直すことができるゲーム。今回、特別に実施していただいたものです。



<本件に対するお問い合わせ>

教諭 森 卓也 (090-1299-4654)